

MATSUDO CITY MONTHLY NEWS
松戸市感染症情報



発行日：2024年10月9日
発行：健康医療政策課
今回は11月13日 発行予定

表中の赤字は警報基準値超え

定点医療機関 あたりの報告数	年間を通して流行する感染症								今流行している感染症							
	新型コロナ				感染性胃腸炎				インフルエンザ				手足口病			
	9/2~ 9/8	~9/15	~9/22	~9/29	9/2~ 9/8	~9/15	~9/22	~9/29	9/2~ 9/8	~9/15	~9/22	~9/29	9/2~ 9/8	~9/15	~9/22	~9/29
松戸保健所管内 (松戸、流山、我孫子)	9.05	8.19	7.05	5.18	6.62	6.08	4.00	4.69	0.41	1.48	0.64	1.00	9.15	9.67	9.85	12.46
定点医療機関数	22	21	22		13	12	13		22	21	22		13	12	13	
前週比	↑	↓	↓	↓	↑	↓	↓	↑	↓	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↑
コメント	10月から定期接種が始まりました。対象は接種時点で65歳以上の方等で、自己負担は2,000円です。接種を希望される方は事前に医療機関にお問い合わせください。				例年秋から冬にかけてノロウイルスによる感染性胃腸炎が流行します。吐物の処理をする際には、家庭用塩素系漂白剤を薄めた消毒液が有効です。				松戸保健所管内の定点報告数は県内でも多い状況です。感染予防は「流行前の予防接種」「正しい手洗い」「咳エチケット」がポイントです。				松戸保健所管内では、6月頃から警報基準値を超え、8月にいったん定点報告数は低くなりましたが、再び増加しています。			
千葉県	8.75	7.67	6.54	5.32	3.69	4.01	3.12	2.98	0.33	0.56	0.63	0.85	6.52	7.82	7.79	8.43
前週比	↓	↓	↓	↓	↑	↑	↓	↓	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↓	↑
東京都	4.80	4.40	3.94	3.04	3.18	3.18	2.76	2.58	0.50	0.48	0.59	0.69	7.70	9.13	8.76	8.98
前週比	↑	↓	↓	↓	↑	→	↓	↓	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↓	↑

高齢者のインフルエンザ定期予防接種開始

インフルエンザは例年12月から3月にかけて流行します。インフルエンザワクチンは、重症化の予防効果が認められており、接種後抵抗力がつくまでに2週間程度かかります。約5か月間効果が持続するとされています。

対象

市内に住民登録があり、**接種日時で65歳以上の方**、60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害のいずれかで身体障害者手帳1級相当の方 ※要件の詳細あり

助成期間

令和6年10月1日から令和7年1月31日まで
千葉県相互乗り入れ医療機関で接種の場合、令和6年12月31日までの接種分
※助成期間以外の接種は任意予防接種で全額自己負担



接種費用・回数

1,000円/1回限り(今シーズン) 生活保護受給者は無料

接種場所

実施医療機関は市ホームページをご確認ください。

予診票は市内医療機関に置いてあります。予約が必要な場合がありますので、事前に各医療機関にお問い合わせください。

その他詳細は、市ホームページをご確認ください。



市ホームページ

5歳以下で手足口病が再び増加！！

手足や口の中などに水疱を伴う複数の発しんが出る感染症です。発熱は発症した人の約3分の1で起こり、38度以下のことがほとんどです。多くの場合、**数日間で自然に治りますが**、まれに合併症を起こし、重症化することがあります。



感染経路

飛沫感染、接触感染、糞口感染(便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること)で感染します。乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは、おむつ交換後は30秒以上流水で手洗いし、おもちゃを清潔に保つようにしましょう。

こんな症状は要注意！！

特別な治療はなく、症状に応じた対症療法を行います。まれに重症化することがあるため、以下の症状がある場合は、医療機関を受診しましょう。

- 高熱が2日以上続く
- 頭を痛がる
- 呼びかけに答えない
- 水分が取れずにおしっこがでない
- おう吐する
- 視線が合わない
- 呼吸が早くて息苦しそう
- ぐったりとしている

感染を広げないための3つのポイント

- 流水や石けんによる手洗いをしましょう。
- タオルの共用を避けましょう
- 排泄物の処理は適切に行いましょう。

